

## 26年度の事業報告書

26年9月1日から27年8月31日まで

法人名 特定非営利活動法人 みなしご救援隊犬猫譲渡センター

### 1 事業の成果

- ・動物愛護の啓蒙啓発誌「犬猫ボイス」を継続的に配布。来館者に向け、犬猫飼育講習会を実施。地域猫活動への興味を持つ人は確実に増えてはいるが、TNR活動については地域ぐるみで取り組んでいけるよう今後も重要性を呼びかけ続けていきたい。
- ・犬148頭、猫253頭の保護を行い、犬124頭、猫231頭の里親を探すことが出来た。
- ・今年は広島でもやっと殺処分ゼロという言葉が大きく広がったことで、動物管理センターへの愛玩動物の持ち込みが明らかに減り、殺処分数も激減している。しかしこれはボランティア団体が引き出しを行っている結果であり、譲渡センターとしては、個人個人の意識が変わるように今後も地道な啓蒙啓発活動を行っていきたい。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業名)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千 円)
動物に関する知識 動物の適正飼育に 関する知識の普及、啓蒙啓発助言 事業	犬猫適正飼育講習会 (終生飼育の大切さ、 地域猫活動とは?他)	(A)10/25(土)、 11/22(土)、2/21 (土)、3/14(土)、 5/2(土) (B)広島市安佐北 区可部1-1-17 (C)2名	(D)来館者 (E)35名	150千円
飼い主の身勝手による飼育放棄・飼育怠慢によって飼育困難になった愛玩愛護動物の引取保護及び動物保護施設に収容された動物の引取保護をし、それら対象動物の受入先斡旋事業(里親探し、譲渡活動)	引取保護した愛玩愛護動物を、譲渡センターで常時展示飼育することで里親探しを行った。	(A)常時 (B)広島市安佐北 区可部1-1-17 (C)2名	(D)来館者 (E)延べ2520 名	9,124千円

子供や大人及び高齢者、障害者まで幅広い層が動物と触れ合える機会を提供する事業	譲渡センター内で保護している愛玩愛護動物を誰でも自由に（ルールを守って）触れ合えるように飼育展示を行った。	(A)基本は土日 (B)広島市安佐北区可部 1-1-17 (C) 2名	(D) 来館者 (E) 延べ 2520名	0千円
野良猫（飼い主のいない猫）を地域猫として地域に根付かすためのTNR活動及び啓蒙啓発事業	常時野良猫等々の相談受付を行い、助言提言・改善を行った。地域猫活動を根付かせるためにTNR活動を実践した。	(A)常時 (B)広島市内 (C) 2名	(D)助言を求め電話問い合わせをしてきた市民、TNR活動に関心のある市民 (E)250名	126千円

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業名)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
ペット美容・ホテル ペット用品の販売	ペットのトリミング及び ペットホテルの業務。 ペット用品の販売。	(A) 毎週水曜以外毎日 (B) 広島市安佐北区可部 1-1-17 (C) 4名	9,694千円
寄付された物品の 販売事業（バザー）	寄付された物品を、譲渡 センター内で常時販売及 びインターネットオーク ションにて販売を行う。	(A) 毎週水曜以外毎日 (B) 広島市安佐北区可部 1-1-17 及びWEB上 (C) 4名	0千円

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

# 平成26年度 活動計算書 (収支計算書)

26年9月1日から27年8月31日まで

特定非営利活動法人みなしご救援隊犬猫譲渡センター

(単位：円)

科目・摘要	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 事業収益			
引取保護・譲渡事業	8,152,574		8,152,574
ペット美容・ホテル、ペット用品販売事業	-	9,735,202	9,735,202
寄付された物品の販売事業	-	93,328	93,328
2. 受取寄附金			
寄附金・募金箱収入	1,253,689	-	1,253,689
経常収益計	9,406,263	9,828,530	19,234,793
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	576,000	4,088,904	4,664,904
法定福利費		2,135	2,135
福利厚生費		48,004	48,004
人件費計	576,000	4,139,043	4,715,043
(2) その他経費			
適正飼育の啓蒙啓発事業費	150,000		150,000
引取保護・譲渡事業費	4,168,000		4,168,000
地域猫活動事業費	126,000		126,000
租税公課	84,000	56,764	140,764
交通費・通信費	626,780	791,581	1,418,361
家賃・駐車場代	2,340,000	2,400,000	4,740,000
修繕費	189,700	116,805	306,505
水道光熱費	1,139,783	653,673	1,793,456
仕入れ費用	0	1,536,356	1,536,356
その他経費計	8,824,263	5,555,179	14,379,442
事業費計	9,400,263	9,694,222	19,094,485
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
旅費交通費	6,000		6,000
管理費計	6,000	0	6,000
経常費用計	9,406,263	9,694,222	19,100,485
当期経常増減額	0	134,308	134,308
<b>III 経常外収益</b>			
経常外収益計	0	0	0
<b>IV 経常外費用</b>			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	134,308	▲ 134,308	0
当期正味財産増減額	134,308	0	134,308
前期繰越正味財産額	0		0
次期繰越正味財産額	134,308		134,308

注 飼い主の身勝手による飼育放棄・飼育怠惰によって飼育困難になった愛玩動物の引取保護及び動物保護施設に収めた動物の引取保護をし、それら対象動物の受入先斡旋事業（里親探し・譲渡活動）  
→引取保護・譲渡事業と記す。

注 引取事業の収益部分とは、引取時・譲渡時に依頼者もしくは譲渡希望者から飼育費の一部をご負担頂いた金額のある。

注 動物及び・動物の適正飼育に関する知識の普及、啓蒙啓発助言事業  
→適正飼育の啓蒙啓発事業と記す。

注 野良猫（飼い主のいない猫）を地域猫として地域に根付かすためのTNR活動及び啓蒙啓発事業  
→地域猫活動事業と記す。

# 平成26年度特定非営利活動事業に係る貸借対照表

平成27年8月31日現在

特定非営利活動法人みなしご救援隊犬猫譲渡センター

(単位：円)

科目・摘要	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			0
現金預金	0	0	
棚卸資産(商品)	0	277,942	0
流動資産合計			277,942
2. 固定資産			
有形固定資産	0		
什器備品	0		
固定資産合計	0	0	
資産合計			277,942
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債		143,634	
流動負債合計	0		143,634
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			143,634
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額	134,308	0	
正味財産合計			134,308
負債及び正味財産合計			277,942

# 平成26年度特定非営利活動事業に係る財産目録

平成27年8月31日現在

特定非営利活動法人みなしご救援隊犬猫譲渡センター

(単位：円)

科目・摘要	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産		0	
現金預金	0	0	
棚卸資産(商品)	0	277,942	0
流動資産合計			277,942
2. 固定資産			
有形固定資産	0	0	
什器備品	0	0	
固定資産合計	0	0	0
資産合計			277,942
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債		143,634	
流動負債合計	0	0	143,634
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			143,634
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額	134,308	0	
正味財産合計			134,308
負債及び正味財産合計			277,942